

# がんばるや

もみじ福祉会ニュース

発行/社会福祉法人 もみじ福祉会

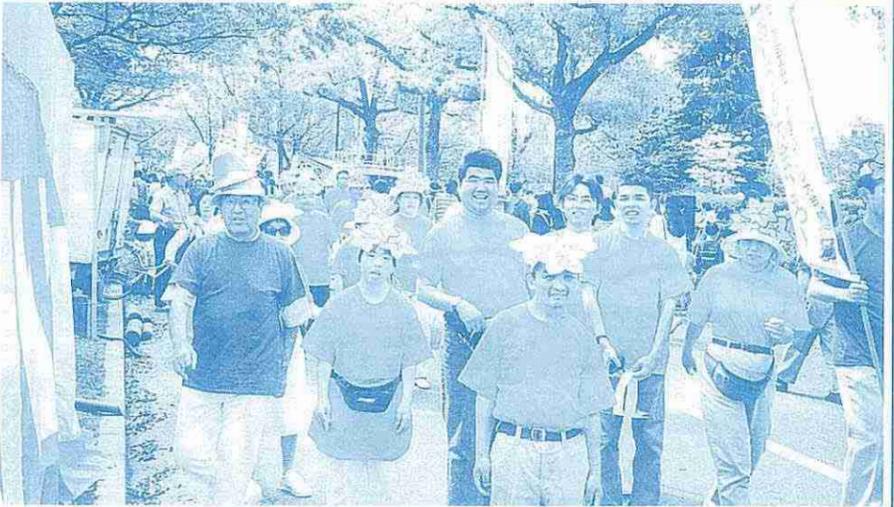
(第一もみじ作業所・第二もみじ作業所)

1996年5月  
第9号

〒730 広島県広島市中区吉島西2-1-24  
TEL (082) 243-0331  
FAX (082) 243-0331

年に一度の「晴れ舞台  
フラワーフェスティバル・パレード参加  
(五月三日・平和大通り)

出店も  
好評



去る三月二日・三日、広島刑務所のお誘いを受け、初めて「矯正展」に参加させて頂きました。



お母さんたち！カメラ目線ってこうするのよ！



お母さんたち！カメラ目線ってこうするのよ！

## 初めて出たよ 矯正展

作る「ボナス実行委員会」の勇気ある「飛び込み」のセールの快く協力頂いたのがきっかけで、今回の参加が実現しました。

職員の皆様のご援助で



刑務所とは、お隣ながら「緑道」となりましたが、もみじの仲間です。

位置づけ、取り組みを進め

具体的には、①将来構想

目には、①将来構想

基本計画の策定、②その実

現を支えるだけの後援会組

織の再編・強化、③保護者

の老後保障や本人の自立要

求への対応に向けての宿泊

訓練の実施、④障害児の学

校卒業後の進路保障の一貫

としての分場づくりの検討

また、認可施設開所三年

しかし現状は厳しく、通

所者の七・八割が重度障害

者という状況にあるにも関

このような状況の中、保

護者会からの積極的な援助

九六年度を踏み出すにあ

たって、私たちはこのよう

な困難を改善し、広島福祉

の充実に向けての道を切

り開いていくために、日々

私たちが、これらの作

業所とも力を合わせなが

ら、後に続く作業所のた

め、後には、重慶障害

者が地域で暮らせる町づ

り、そして、仲間の自

立と発達を支えられる地

域づくりのために、「法

人化はゴールではない、

いよいよ本番」と、

職員一同、気持ちを引き

締めているところです。

恒例となりました自治会

の進行で、ゲーム・歌と続

きました。



## 寒波のお蔭で今満開

自治会『ひまわり会』行事 第一弾

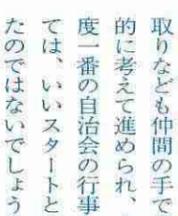


恒例となりました自治会

の進行で、ゲーム・歌と続

きました。

初めて試みた「落ちた、

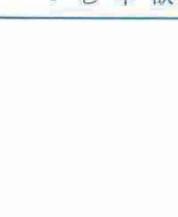


落ちたゲーム」は、TV番

組「マジカル頭脳パワー」

の進行で、ゲーム・歌と続

きました。



の進行で、ゲーム・歌と続

きました。

の進行で、ゲーム・歌と続

きました。

がんばった!

# 達のあゆみ 発表会 '95



## 一人一人が主人公!

三月二十八日(木)、広島市社会福祉センター・ホールにて、一年間の取り組みをまとめた発表会を行いました。題して、「明日の見える私達のあゆみ発表会'95」。

仲間達が一年を振り返り、自分達の頑張ってきた仕事を確認し、共感し合おうという目的です。発表会というからには、保護者や理事さん、お世話になっているボランティアさんにもぜひ見てもらいたい、と招待しました。総勢百三十名。「ホールが少し狭いかなあ」と感じるくらいでした。

ケーキと飲み物付きの、仲間にとっては嬉しい発表会。やる気満々、熱気あふれる当日の様子をお伝えしましょう。



### さをり・縫製グループ



軽快な音楽にのって始まったのは、さをり縫製グループによる「ファッションショー」です。

自分達が織った布で作ってもらった衣装を着たさをりグループ。そして、自分で縫ったスカートをパンダナ風にかぶって登場の縫製グループの男性三人。みんな舞台狭しと踊り、息もピッタリ。どの顔もまぶしいほど輝いていました。

### ボーナス実行委員会

夏冬の物品販売で約四百八十万円の売り上げがありました(会場から「すごい!!」との声)。その売り上げ「ベスト3」の発表では、実物や絵、その他、小道具を使って実行委員が大熱演。場内が一気に盛り上がりました。発表の台本は、事務局の仲間が中心になって考えました。

### クッキー・パングループ



クッキー・パングループは、スライド発表でした。

一人一人が実際に頑張っている仕事内容をみんなに見てもらいたいというものです。スライドの説明も仲間達が考えました。

天板いっぱい並べられたクッキーを持って写っている姿に、言葉の出せない仲間の思いが、少しは表わせたかな……。

みんなの仕事に対する自信と誇りにあふれた表情が印象的でした。

### 軽作業グループ



軽作業グループは、「春・夏・秋・冬」の四季の流れの中で、仲間達が頑張ったことを発表しました。

季節が流れる中、仕事や色々な取り組みにチャレンジしている様子がよくわかる内容で、発表の最中も、一人一人が頑張っている姿や仲間同志で助け合っている姿が印象的でした。

印刷グループの発表はユニークでオリジナルカレンダーづくりの過程で取り組んでいる「品評会」の再現ドラマでした。得意の(?)拡大コピーを駆使し、最初のカットが二回三回と厳しい「品評」を経ることに、

見終わった保護者の方から「自分の子供がここまで頑張れるようになって嬉しい」と、また、ボランティアさんも「日頃は接しない仕事グループの様子が分かって大変良かった」と感想をいただきました。

初めての取り組みで、各グループで発表の仕方や内容に反省もあるようですが、仲間・職員とも「やって良かった!」来年もまたやりたい!」と思っています。

慌ただしい日々の積み重ねですが、振り返ると「あんなことや、こんなことも「なんだ」と、少しずつ前進していることに自信が持てます。



「ネエ、ネー、聞いて、聞いて」

「今日はね、泣いたんだよ。」

「あっちに行きたくないと言ったら、服を引っ張られたので泣いたんだよ」

「ネエ、ネー、聞いて、聞いて」

「今日はね、公園に行つたんだよ。」

「ブランコと滑り台に乗ったんだよ。」

「楽しかったよ」

「ネエ、ネー、聞いて、聞いて」

「今日はね、給食でハンバーグ食べたよ。」

「とってもおいしかったよ。」

「今度はお家で一緒に作ろうね」



濱本 美代子

## 心の声

「ネエ、ネー、聞いて、聞いて」

「野球を見に行ったんだよ。」

「メガホンを持って、一所懸命応援したよ。相手のホームランでも大うらって大変なんだ」

「カラオケに行ったんだよ。皆がうたう歌、総て唱ったよ。」

「私に負けないように唱うのって大変なんだ」

## 私の一言コーナー

「ネエ、ネー、聞いて、聞いて」

「サッカーを見に行ったんだよ。」

「真ちゃん、ゴールキーパーだから、私がボールを蹴ったげる」

喜びたら、皆が白い目で見ただけ、気にしなかつたよ」



息子が小学校の頃、友達に「おばちゃん、この子、しゃべらんのどうしてわかるん?」と聞く子がいた。すると、すかさず「心の声を聞いてやりやいわかるんよネ、おばさん」と言った子供がいた。



## 夏祭り

好評「神楽」(予定)

掘り出し物 いっぱいバザー

出店: たこ焼・焼きそば  
カレーライス・ハヤシライス  
ピアガーデン etc……

## 伝言板



ぜひきてね!

回業所

日(土)

00~

所にて

# 今年はこのように 明日の見える私



今年も仲間や保護者の理解・協力を得て、四月十九日(金)、二十日(土)の両日にかけて、九五年度総括会議を開催しました。

標記のキャッチコピーは、毎年膨大な「総括資料集」の表紙裏に掲載されますが、今年も事務が「勝手に」つけたもので、あまり気にする必要はありません。とは言っても、一定の的を射た「ねがい」でもあります。

さて、総括とは、もちろん、今後のより良き方針・政策を生み出すためのものですが、毎年、この「総括資料」が出来上がるまでがなかなか大変。言わずもがな、日々の実践で余裕のないもみじ作業所。各部・各



**ダンボールグループ**

自分達が頑張った仕事ごとに説明をした後、ステージにズラリと並んだ仕事の絵。〇さんとダンボールの折りをしているところ、トントラックを職員と一緒に運転している僕、など、ダンボールの仕事や納品にかける意気込みがピンピン伝わってきました。

※ちなみに、発表会の看板(タイトルの横断幕)づくりをしたのもダンボールグループです。二時の休憩を返上し、文字を切ったり、色を塗ったり、十日もかかったそうです。



**印刷グループ**

よりよいものへと完成していく様子をリアルに表現していました。難しいことはよく分からない他の仕事グループの仲間も、絵の変化には食いつくように注目していました。

九六年度は各グループでどんな取り組みが始まるのでしょうか? 来年も楽しい発表会が出来るように頑張ります!

授産会議でのまとめ作業は、印刷担当の事務にお尻を叩かれながら、あるいは、風呂敷残業でやつと期日に間に合う、といった例年の苦行の産物です。

会議内容をこの紙面で紹介するのは至難の業ですが、九五年度の活動を簡潔にまとめると、本紙一面でも述べている通り、開所三年目として、ますます「仲間を主人公」にした労働・生活各分野の実践を、きめ細かく整備・充実させてきた

と云えます。一方、内に注ぐ努力でほとんどの力と時間を果たし、地域の要請に応じていく新たな事業展開や福祉制度拡充への運動面での取り組みが不十分で終わってしまったといえます。

さて、九六年度の方針の方向性は、一面でも述べていますが、キャッチコピー

## 「変わらなきや... ...本気だな... ...やるじゃねえか」

### — '95 総括 会議 開催 —

に述べたならば、

① 将来構想検討委員会の拡充による将来構想基本計画の策定

② 「宿泊訓練小委員会」の「もみじの家運営委員会(理事会専門委員会)」への独立と緊急一時・レスパイト預りの具体化への取り組み

③ 福祉制度改善委員会の新設による法人運営安定や福祉制度拡充への取り組み

④ 後援会の再編や財政委員会の立ち上げによる財政基盤の強化

⑤ 職員の資質の向上と労働条件の整備

⑥ 通所者処遇の向上という課題があがっています。

もう少し具体的に紹介するならば、⑤については、講師の定期的招請による事例検討会、「実践レポート発表会」への改組などによる内部研修体制の充実

職員の送迎負担の一部解除による内務作業・会議の充実をめざすなどが提起され、⑥については、各授産の創意工夫はもとより、仲間・保護者との個人懇談や参観懇

そのポイントを箇条書的にまとめると、

①、④とも係わって、内部的には、

⑤ 職員の資質の向上と労働条件の整備

⑥ 通所者処遇の向上という課題があがっています。

もう少し具体的に紹介するならば、⑤については、講師の定期的招請による事例検討会、「実践レポート発表会」への改組などによる内部研修体制の充実

職員の送迎負担の一部解除による内務作業・会議の充実をめざすなどが提起され、⑥については、各授産の創意工夫はもとより、仲間・保護者との個人懇談や参観懇



願の充実

**もみじ福祉会 行事日誌**

2月2日	広島市立養護学校 見学来所 ひかり協会連絡検討会
7日	吉島小学校 見学来所
9日	宿泊訓練(第7回)
10日	フードフェスタ96 出店参加
16日	保護者会例会
17日	白石先生 講演・学習会
18日	雪山体験学習(芸北文化ランド)
21日	市社協職員連絡協議会 見学来所
22日	ダイエー ナイスハートバザール(17日)
23日	宿泊訓練(第8回)
28日	通所者検診(第2回)
3月2日	広島刑務所「矯正展」 出店参加(13日)
8日	宿泊訓練(第9回)
15日	防災訓練
22日	宿泊訓練(第10回)
25日	もみじ福祉会第15回理事会
27日	大阪市立盲学校 見学来所
28日	保護者会例会
4月1日	「明日が見える私たちのあゆみ発表会'95」
4月1日	旭川市議会議員視察 来所
4日	クラブ活動日
11日	遠足(お花見)
12日	宿泊訓練(第11回)
19日	95年度総括会議(120日)
21日	「共同募金まつり」 実演参加
26日	宿泊訓練(第12回)
27日	保護者会総会
27日	共作連実践交流集会 参加

**募集!**  
**送迎** **パート運転手さん**  
**パート添乗員さん**

仲間(通所者)の午後の送迎を手伝って下さる方を求めています

時 間	月～金曜	15:30～17:00 (約1時間半)
時 給	運転手さん	1時間 800円
	添乗員さん	1時間 600円
資格・年齢	運転手さん	普通一種運転免許 (25～65歳位)
	添乗員さん	特になし (25～65歳位)
(※障害者に理解があり、健康で元気な方)		
募集人員	運転手さん	3人 添乗員さん 5人

\* 詳しくは…… 第一(第二)もみじ作業所  
電話 243-0331 担当: 中沢まで

**ノーマライゼーションプラン  
中間報告**

**7月20日(祝)**  
**PM 1:00～5:00**  
**場 所 広島市社会福祉センター2F**  
(中区千田町1-9-43 ☎243-0051)

広島の障害者プランに私たちの思いを反映させるために集い意見を出し合おう

連絡先 障害者と家族のくらしと権利を守る広島連絡会  
会長 久保正道  
(昼)もみじ作業所 ☎243-0331

第4回  
もみじ作

8月3日  
PM 4:00  
もみじ作

〈駐車場は  
ありません〉

